

3月22日：警戒感は残るもベトナム株は2日続伸

FRBの利上げを前に世界の株式市場が上昇したことを受けて、ベトナムの投資家心理が改善し、ベトナム株は二日続伸となった。

ホーチミン取引所のVN指数は0.79%高の1,040.54ポイントで取引を終えた。

203銘柄が上昇したのに対して170銘柄が下落した。

警戒感は依然として残るが、流動性がわずかに改善し、銀行・不動産を中心に上昇した。

出来高は4.59億株、売買代金は8.7兆ドンだった。

不動産・銀行セクターが1.5%上昇し相場を牽引した。

指数上昇に寄与した上位10銘柄の内の7銘柄は両セクターからだった。

ハノイ取引所のHNX指数は0.42%高の203.96ポイントで取引を終えた。火曜日に同指数は0.74%高となっていた。

出来高は5,000万株で売買代金は9,290億ドンだった。

市場は反発を続け、1,040-1,045ポイントを試す可能性がある。上昇トレンドは明確ではないため、これらのゾーンでは下落することも頭に入れておく必要があるとロンベト証券は語った。

また、投資家には需給の動向を良く見極めるように勧めた。それと同時にテクニカル的な反発のチャンスを利用し、ポートフォリオのリスクを調整するべきだとアドバイスをした。

外国人投資家は買い越しを続けている。両市場合わせて1,950億ドンを買い越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。